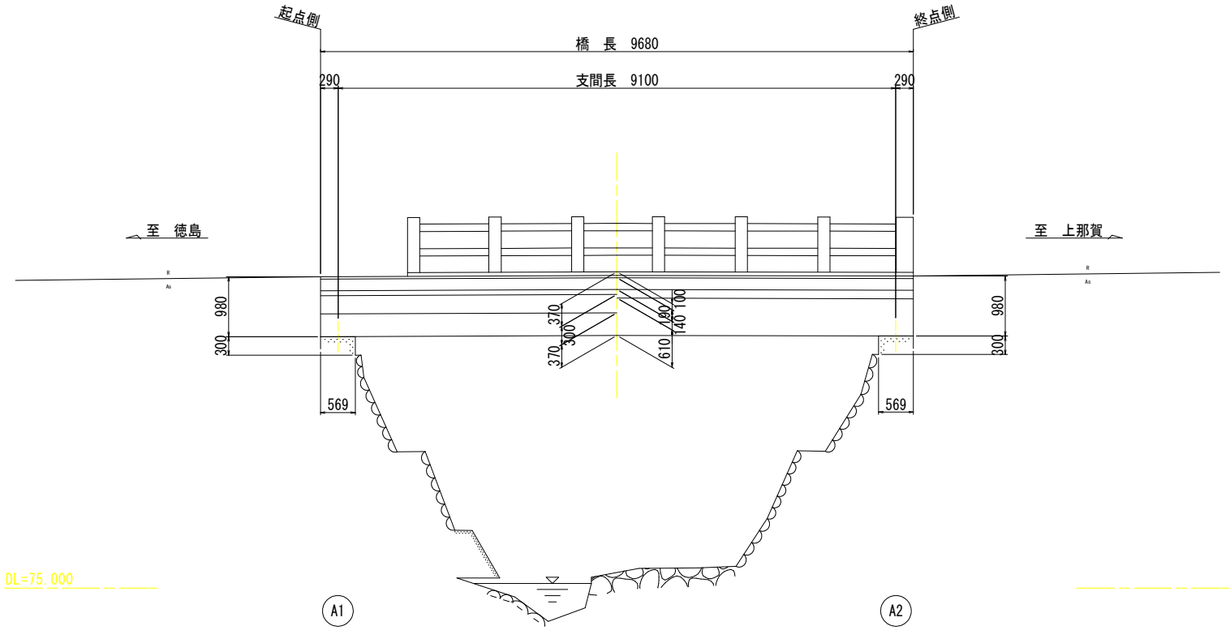
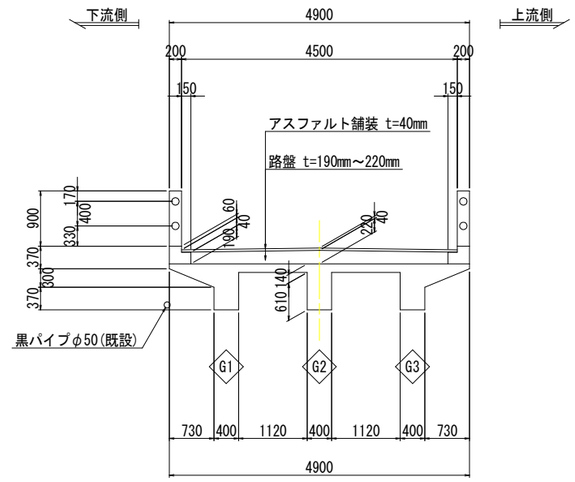
朝日橋 現橋一般図 S=1:50

側面図

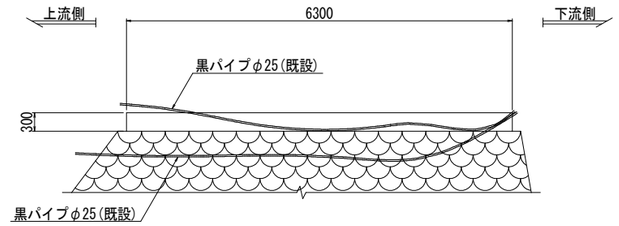


断面図

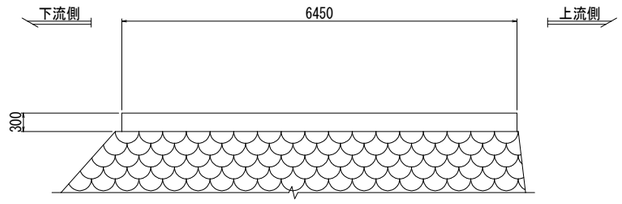


下部工正面図

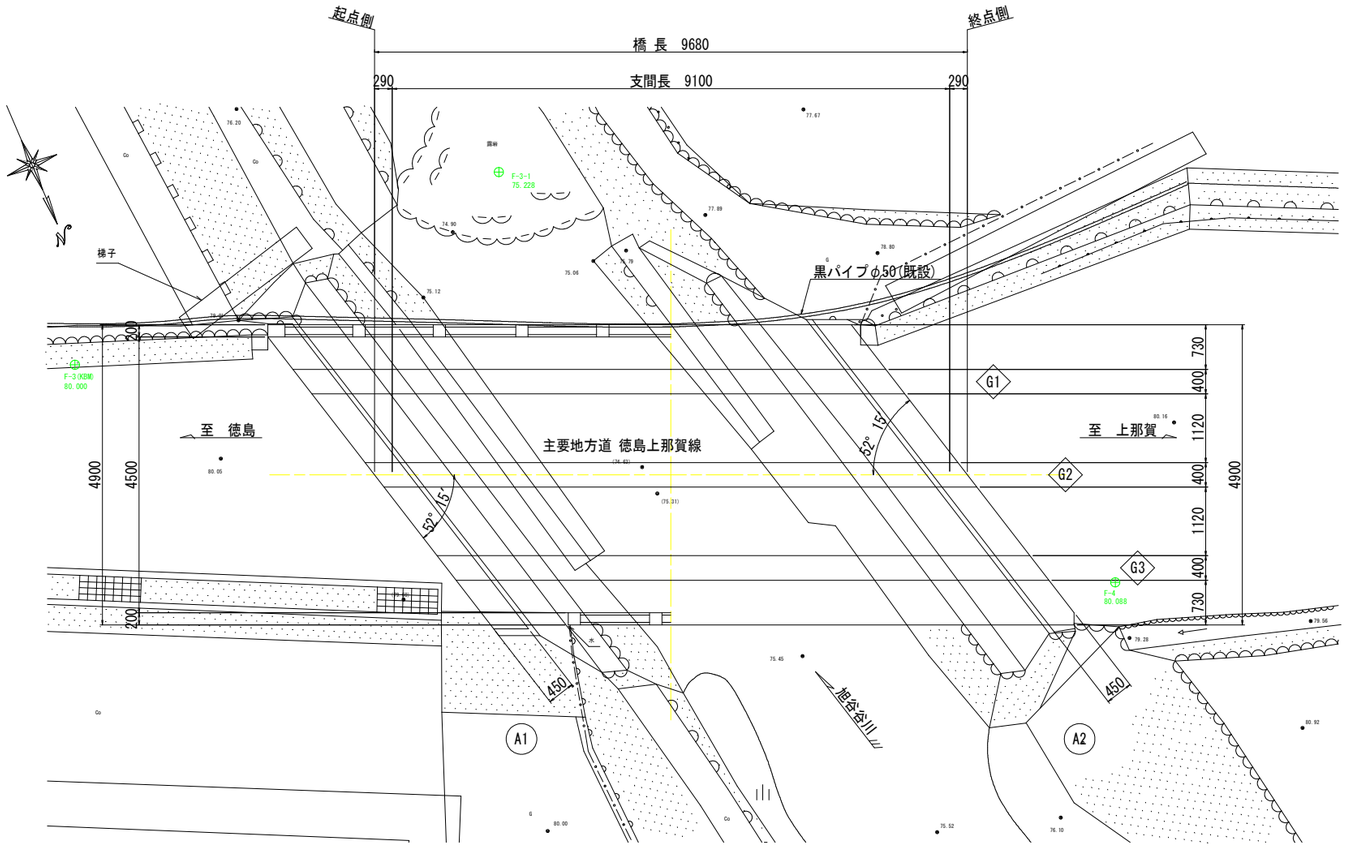
A1橋台



A2橋台



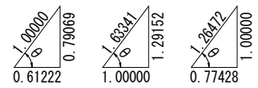
平面図



朝日橋概要		
路線名		徳島上那賀線
橋格		6tf(自動車)・3等級
橋長		9.680 m(道路中心線上)
桁長		9.680 m
支間長		9.100 m
幅員		全幅員 4.900 m(4.500+0.200×2)
斜角		右:52° 15′
橋梁形式	上部工	RC T桁
	下部工	その他(橋台) 石積み橋台
供用開始年次		1926年(大正15年)
適用示方書		大正15年 道路構造に関する細則案

注記)橋梁概要は、既存資料及び現橋測定結果を基に作成したものである。

斜 角(θ=52° 15′)

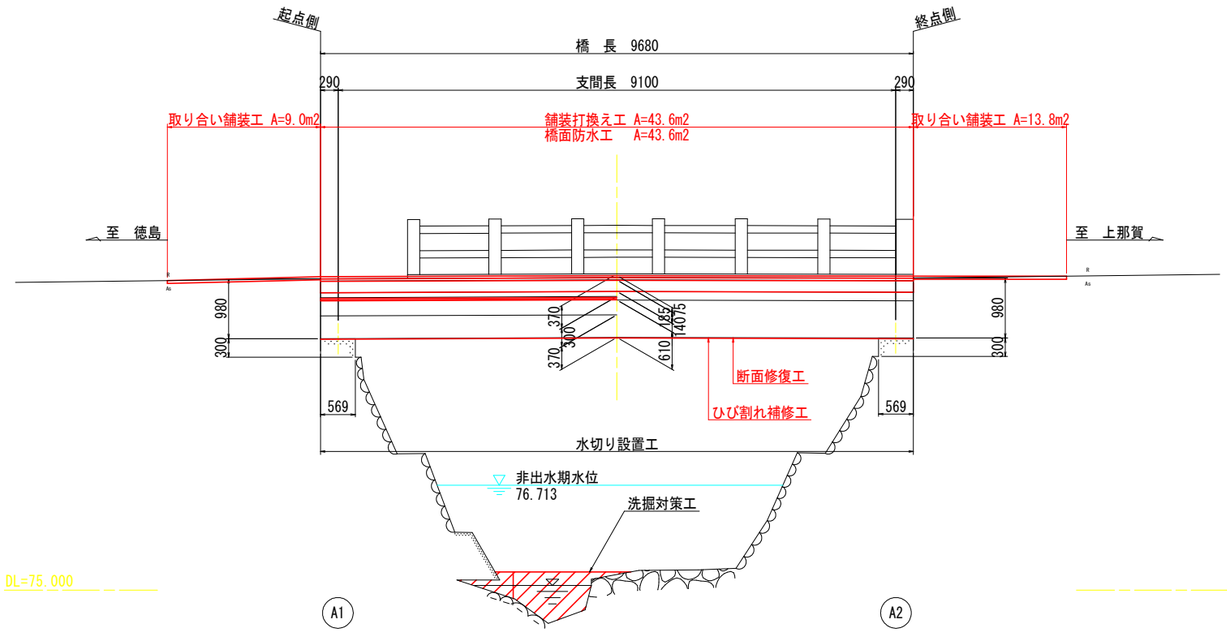


実施設計図面

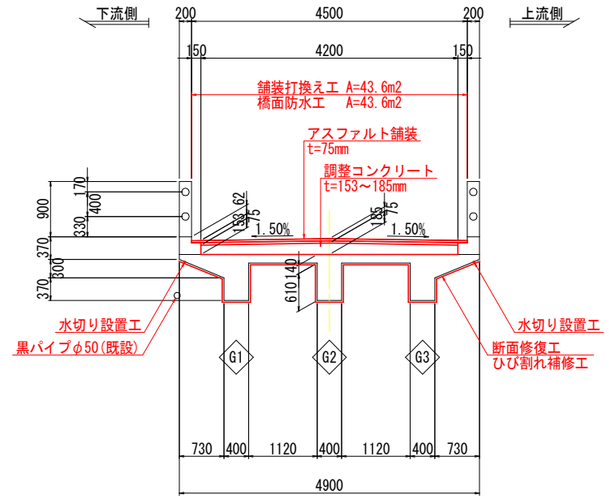
工事名	R8徳土 徳島上那賀線(朝日橋) 勝・坂本 橋梁修繕工事(着指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本(朝日橋)		
図面名	朝日橋 現橋一般図		
縮尺	S=1:50	図面番号	1 / 14
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

朝日橋 補修計画一般図 S=1:50

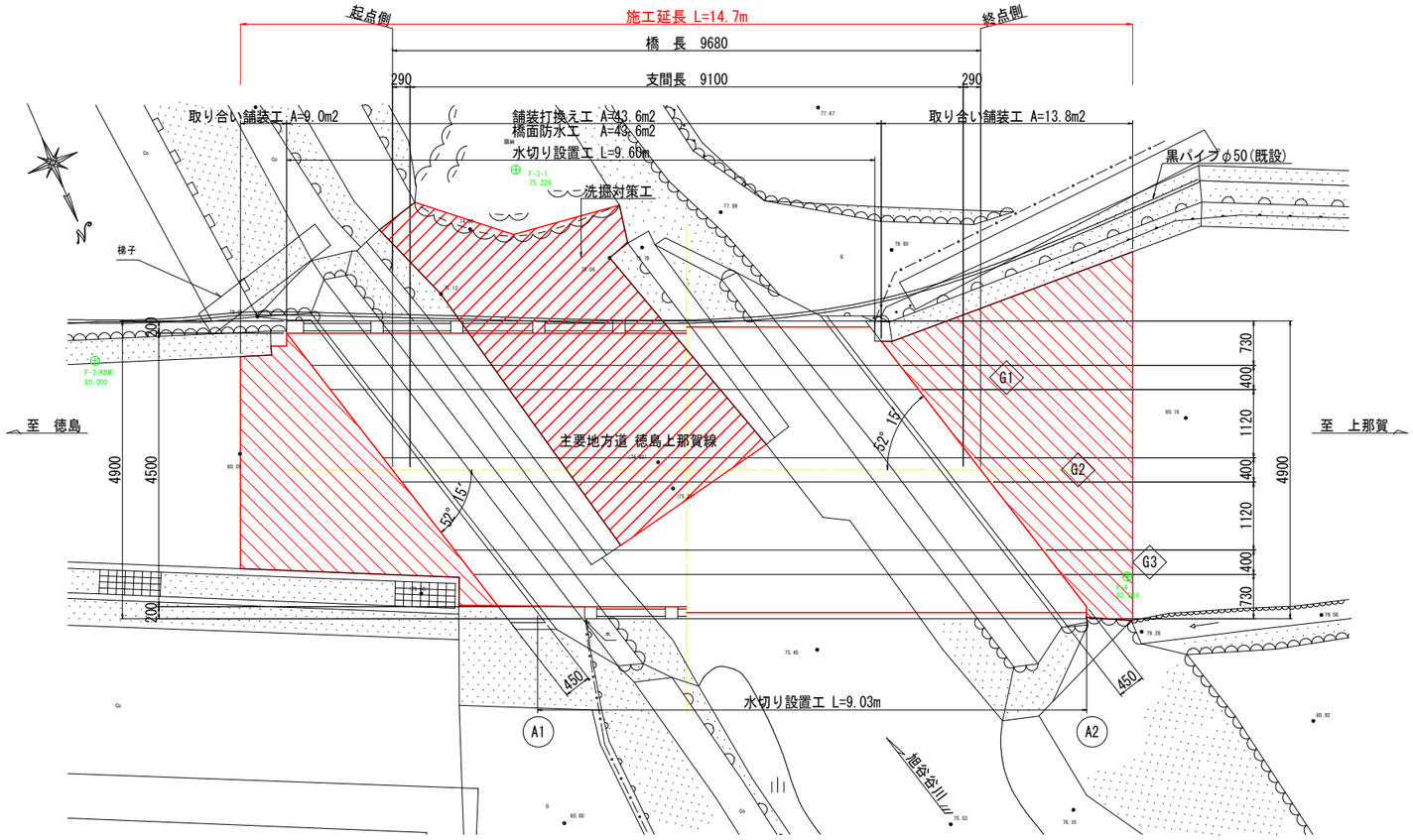
側面図



断面図



平面図



朝日橋 補修計画概要一覧表

補修箇所	名 称	仕 様	備 考
橋面工	舗装打換え工	アスファルト舗装	橋面
	橋面防水工	塗膜系防水層	橋面
	断面修復工	左官工法	地覆,高欄
	取り合い舗装工	アスファルト舗装	橋台背面
上部工	断面修復工	左官工法	主桁,床版
	ひび割れ補修工	充てん工法	主桁,床版
	水切り設置工	後施工接着形	上流側,下流側
下部工	断面修復工	左官工法	A1橋台
	ひび割れ補修工	低圧注入工法	A1橋台
	洗掘対策工	流動化コンクリート	A1橋台,A2橋台

注記)
1.施工前に調査を実施し,施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2.寸法は,現場実測後決定すること。
3.各補修内容は,詳細図を参照のこと。

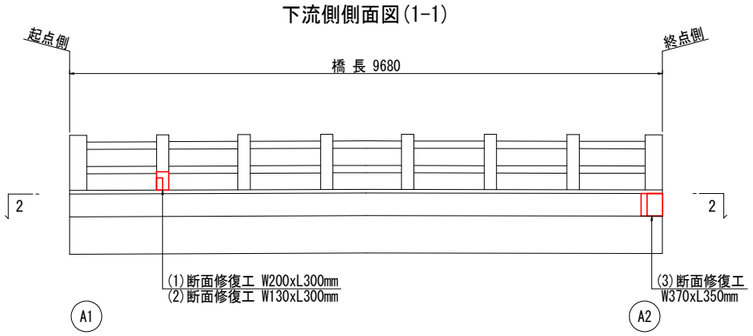
実施設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線(朝日橋) 勝・坂本 橋梁修繕工事(着指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本(朝日橋)		
図面名	朝日橋 補修計画一般図		
縮尺	S=1:50	図面番号	2 ／ 14
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

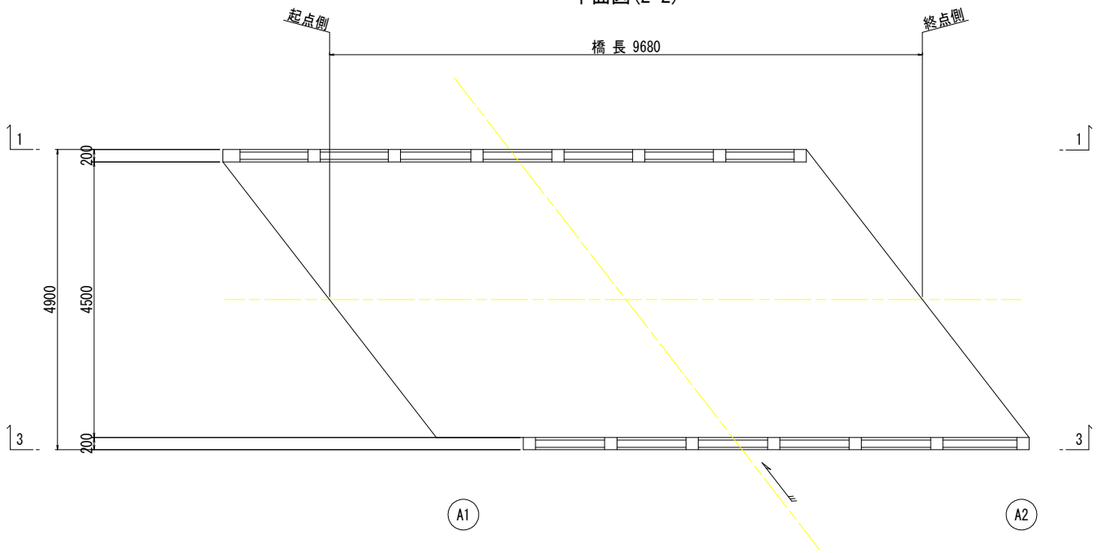
朝日橋 補修工詳細図(1/3) S=1:50

橋面補修図

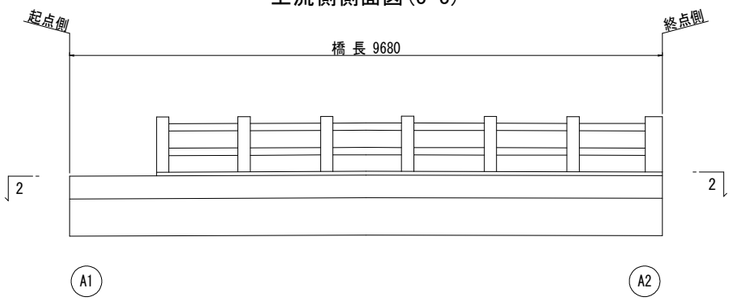
下流側側面図(1-1)



平面図(2-2)



上流側側面図(3-3)



断面修復工(左官工法)(橋面)

番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(1)	0.20	0.30	0.07	0.004	高欄(下流側)
(2)	0.13	0.30	0.07	0.003	〃
(3)	0.37	0.35	0.07	0.009	地覆(下流側)
合計				0.016	

注記) 数量は，ロス率を加味しない値である。

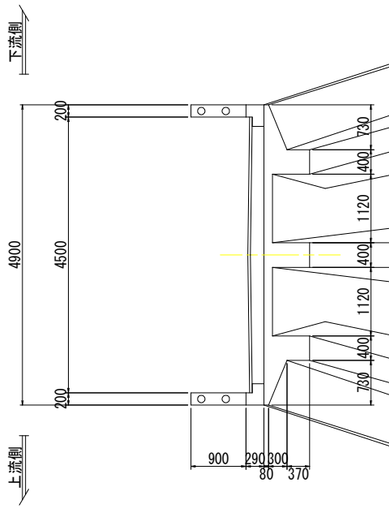
実施設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線（朝日橋） 勝・坂本 橋梁修繕工事（着指）		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本（朝日橋）		
図面名	朝日橋 補修工詳細図(1/3)		
縮尺	S=1:50	図面番号	3 ／ 14
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

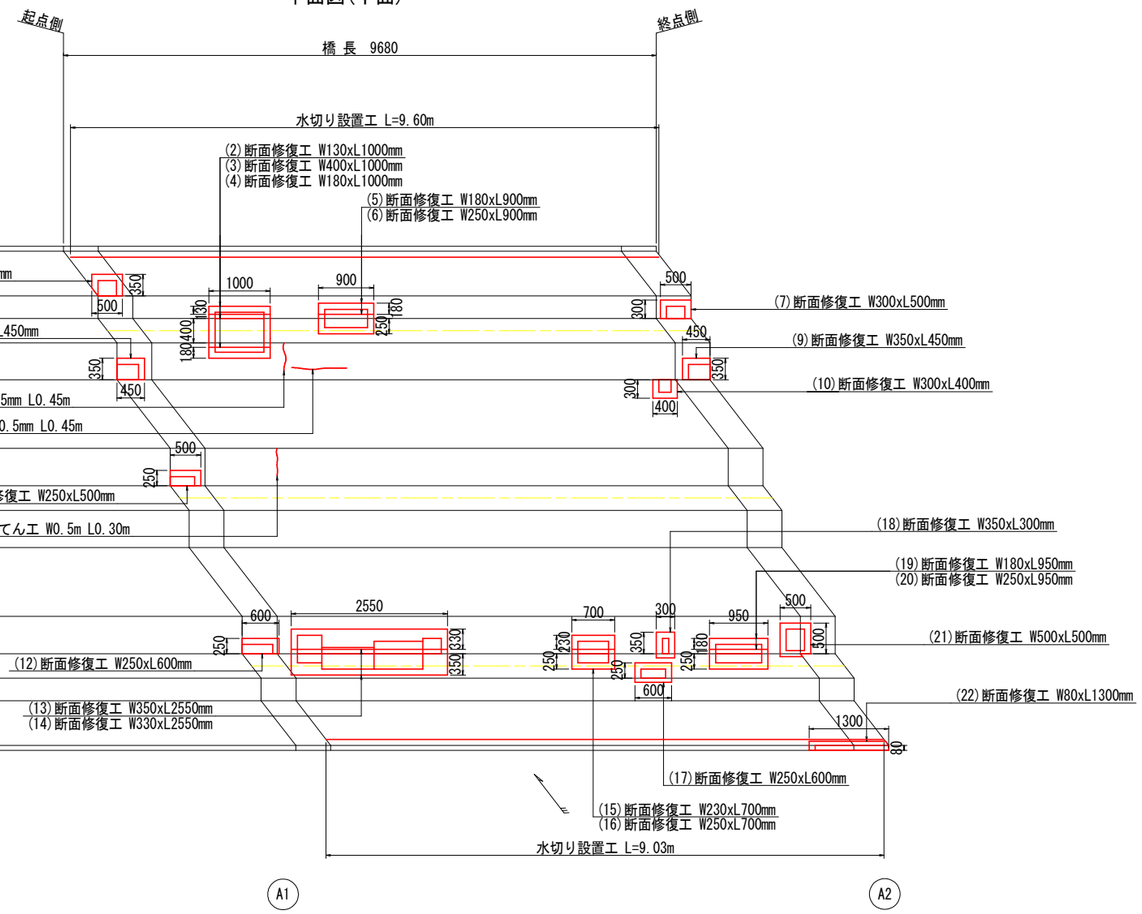
朝日橋 補修工詳細図(2/3)

上部工補修図 S=1:50

断面図

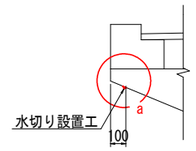


平面図(下面)

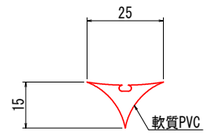


水切り設置工詳細図

設置位置断面図 S=1:20



水切り詳細図(a部) S=1:1

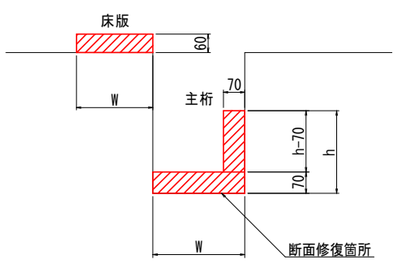


水切り設置施工フロー

貼り付け面清掃
⇩
専用接着剤(エポキシ樹脂)塗布
⇩
水切り貼り付け

注記)
水切りは上下流共に設置すること。

断面修復工模式図



断面修復工(左官工法)

番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(1)	0.35	0.50	0.07	0.012	G1主桁
(2)	0.13	1.00	0.07	0.009	〃
(3)	0.40	1.00	0.07	0.028	〃
(4)	0.18	1.00	0.07	0.013	〃
(5)	0.18	0.90	0.07	0.011	〃
(6)	0.25	0.90	0.07	0.016	〃
(7)	0.30	0.50	0.07	0.011	〃
(8)	0.35	0.45	0.07	0.011	〃
(9)	0.35	0.45	0.07	0.011	〃
(10)	0.30	0.40	0.06	0.007	G1-G2床版
(11)	0.25	0.50	0.07	0.009	G2主桁
(12)	0.25	0.60	0.07	0.011	G3主桁

番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(13)	0.35	2.55	0.07	0.062	G3主桁
(14)	0.33	2.55	0.07	0.059	〃
(15)	0.23	0.70	0.07	0.011	〃
(16)	0.25	0.70	0.07	0.012	〃
(17)	0.25	0.60	0.07	0.011	〃
(18)	0.35	0.30	0.07	0.007	〃
(19)	0.18	0.95	0.07	0.012	〃
(20)	0.25	0.95	0.07	0.017	〃
(21)	0.50	0.50	0.07	0.018	〃
(22)	0.08	1.30	0.07	0.007	〃
合計				0.365	

注記) 数量は, ロス率を加味しない値である。

ひび割れ補修工(充てん工法)

番号	延長(m)	充填量(kg)	備考
(1)	0.45	0.068	G1主桁
(2)	0.45	0.068	〃
(3)	0.30	0.045	G2主桁
合計	1.20	0.181	

注記) 充填量は, ロス率を加味しない値である。

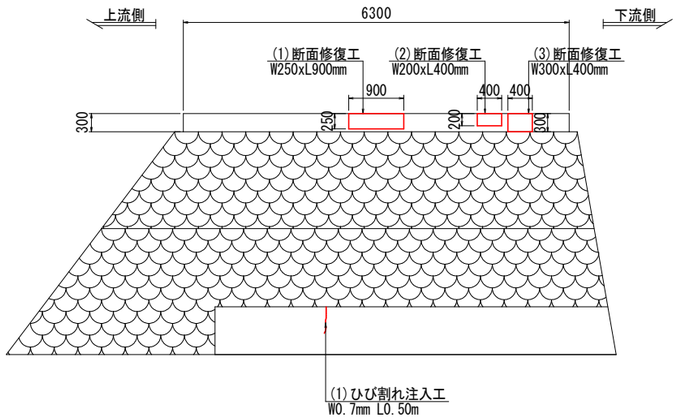
実施設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線(朝日橋) 勝・坂本 橋梁修繕工事(着指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本(朝日橋)		
図面名	朝日橋 補修工詳細図(2/3)		
縮尺	図示	図面番号	4 / 14
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

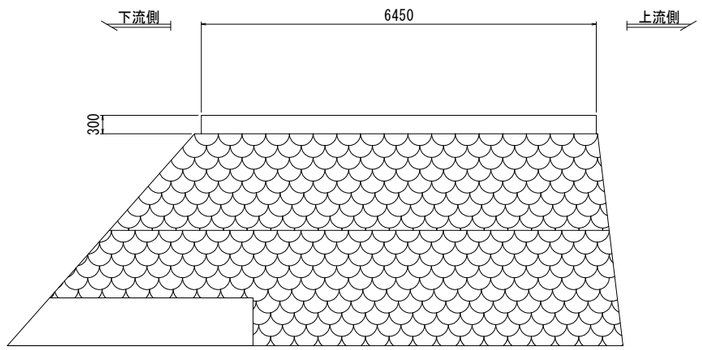
朝日橋 補修工詳細図(3/3)

下部工 補修図 S=1:50

A1橋台正面図



A2橋台正面図



断面修復工(左官工法)

番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(1)	0.25	0.90	0.03	0.007	A1橋台
(2)	0.20	0.40	0.03	0.002	〃
(3)	0.30	0.40	0.03	0.004	〃
合計				0.013	

注記) 数量は，ロス率を加味しない値である。

ひび割れ補修工(低圧注入工法)

番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(kg)	備考
(1)	0.7	0.5	0.03	0.013	A1橋台

注記) 注入量は，ロス率を加味しない値である。

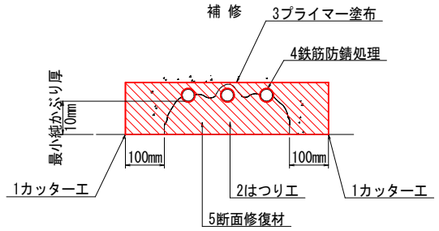
補修要領図

断面修復工

[鉄筋構造物：左官工法]

現 状

補 修



施工フロー図

コンクリートはつり
・はつり範囲にカッターを入れる。
・電動ピックを用いてコンクリート劣化部をはつる。
↓
鉄筋ケレン
・ワイヤーブラシ等により鉄筋表面の錆を落とす。
↓
鉄筋防錆処理
・ケレンした鉄筋表面に刷毛を用いて鉄筋防錆材を塗布する。
↓
断面修復

1)亜硝酸リチウムを混合したポリマーセメントモルタルをコテ塗りし，当初の形状に戻す。
2)1回の埋め戻し厚は，20～30mmを標準とし，下層モルタルが十分硬化したことを確認したうえで，次層のモルタルを塗り重ねる。
3)露出させた鉄筋の背面側には，断面修復材が回りにくいため，特に入念に埋め戻す必要がある。
4)断面修復厚さは，各部材で設定している。

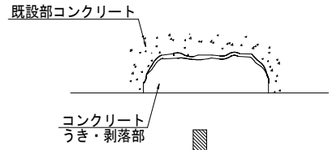
断面修復材量Vは下式より算出する。
V=W・L・t・1.18
ここに，
V ：断面修復材量
W ：修復幅
L ：修復長
t ：修復厚
1.18 ：ロス率

注記)
1.鉄筋構造物の断面修復材は，亜硝酸リチウムを混合したポリマーセメントモルタルを基本とする。
ただし，施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
2.修復厚さは，現橋調査結果より，主桁下面:純かぶり40mm+主鉄筋φ28mm=>70mm
床版下面:純かぶり40mm+配力筋φ10mm=>60mmに設定している。
3.施工前に現地計測を行い，施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
4.鉄筋構造物は鉄筋の裏側まではつることを原則とする。
ただし，鉄筋の腐食状況等を確認した上，はつり厚さを変更する場合は協議を行い決定すること。
5.数量表は，ロス率を加味しない値を示す。

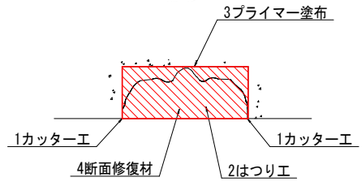
断面修復工

[無筋構造物：左官工法]

現 状



補 修



施工フロー図

コンクリートはつり
・はつり範囲にカッターを入れる。
・電動ピックを用いてコンクリート劣化部をはつる。
↓
プライマー塗布
・はつり面にプライマーを塗布する。
↓
断面修復

1)ポリマーセメントモルタルをコテ塗りし，当初の形状に戻す。
2)1回の埋め戻し厚は，20～30mmを標準とし，下層モルタルが十分硬化したことを確認したうえで，次層のモルタルを塗り重ねる。
3)断面修復厚さは，各部材で設定している。

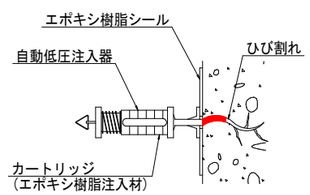
断面修復材量Vは下式より算出する。
V=W・L・t・1.18
ここに，
V ：断面修復材量
W ：修復幅
L ：修復長
t ：修復厚
1.18 ：ロス率

注記)
1.無筋構造物の断面修復材は，ポリマーセメントモルタルを基本とする。
ただし，施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
2.修復厚さは，現橋調査結果より，下部工:30mmに設定している。
ただし，現地計測を行い適切な厚さを確保すること。
3.施工前に現地計測を行い，施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
4.数量表は，ロス率を加味しない値を示す。

ひび割れ補修工

[低圧注入工法]

(エポキシ樹脂注入材 2種)



低圧注入器間隔 標準 @300

注入量Vは下式より算出する。
W=1200・b・h・L・1.20
ここに，
W ：注入量
1200 ：エポキシ樹脂系注入材比重
b ：ひび割れ幅
h ：ひび割れ深さ
L ：ひび割れ延長
1.20 ：ロス率

施工フロー図

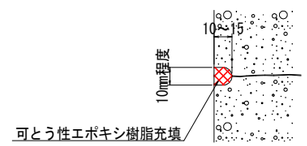
清 掃
↓
注入用パイプセット
↓
ひび割れ面シール
↓
注 入
↓
パイプ撤去
↓
シール材撤去
↓
仕 上 げ

注記)
1.施工前に現地計測を行い，施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
2.注入工法の注入材は，エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。
ただし，施工性等から材料，種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。
3.注入深さは，30mmに設定している。
4.数量表は，ロス率を加味しない値を示す。

ひび割れ補修工

[充てん工法]

(可とう性エポキシ樹脂)



施工フロー図

ひび割れ面を
U 又は Vカット
↓
清 掃
↓
プライマー塗布
↓
バックアップ材挿入
↓
充填材を充填
↓
養 生
↓
仕 上 げ

注記)
ひび割れ深さが深い場合は，注入工法と併用すること。

充填量は下式より算出する。
W=0.010・1/2・(0.010+0.015)・L・1200・1.20
ここに，
W ：充填量
1200 ：可とう性エポキシ樹脂系充填材 比重(kg/m3)
L ：ひび割れ延長
1.20 ：ロス率

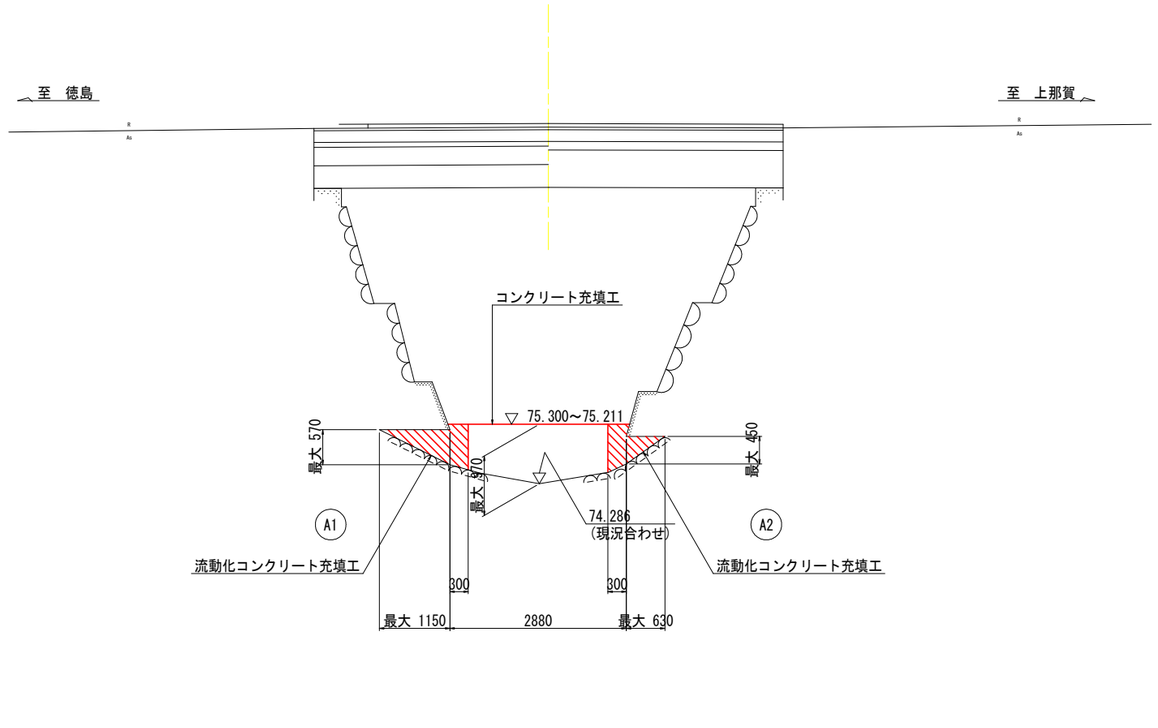
注記)
1.施工前に現地計測を行い，施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2.充填工法の充填材量は，可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし，施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
3.数量表は，ロス率を加味しない値を示す。

実施設計図面

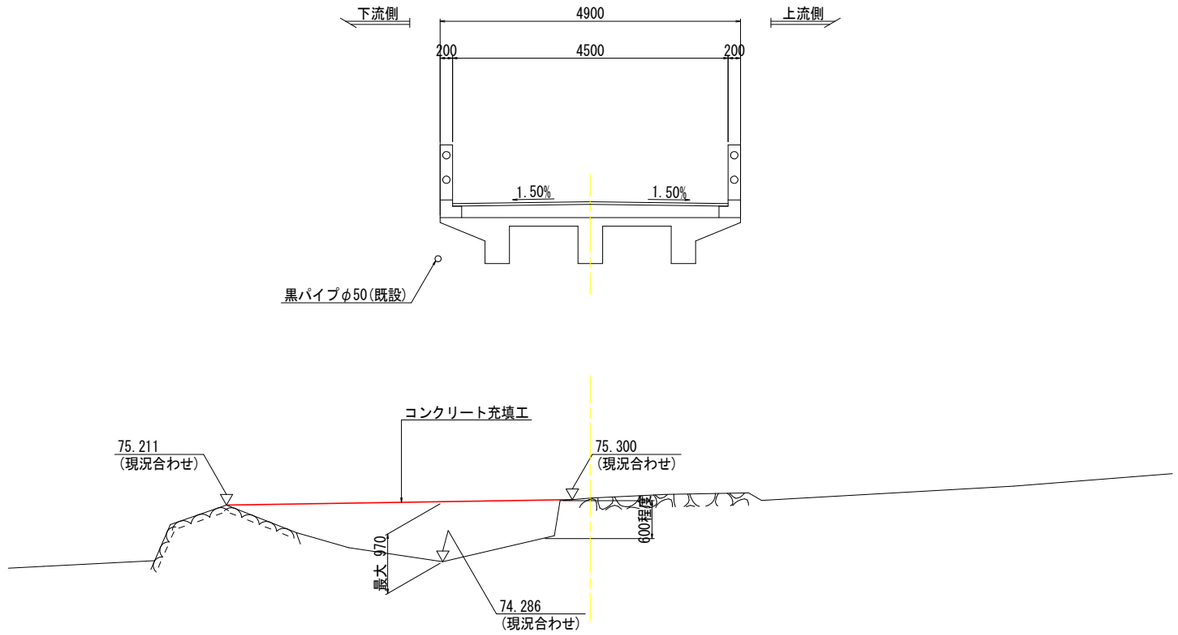
工 事 名	R８徳土 徳島上那賀線（朝日橋） 勝・坂本 橋梁修繕工事（着指）		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本（朝日橋）		
図 面 名	朝日橋 補修工詳細図(3/3)		
縮 尺	図 示	図面番号	5 ／ 14
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

朝日橋 洗掘対策工詳細図

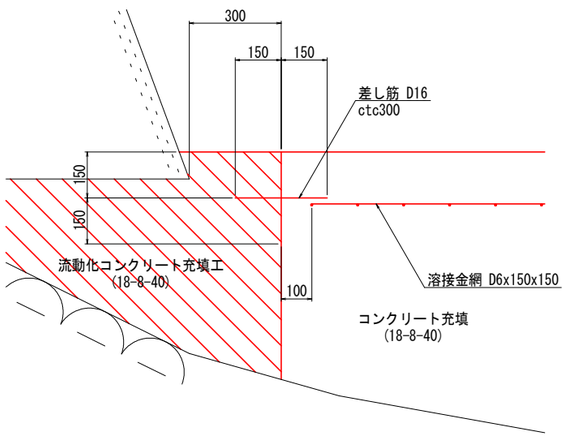
河川横断図 S=1:50



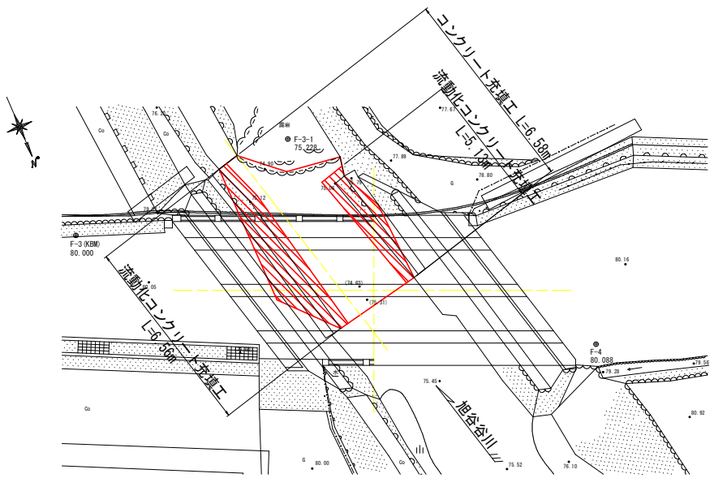
河川縦断図 S=1:50



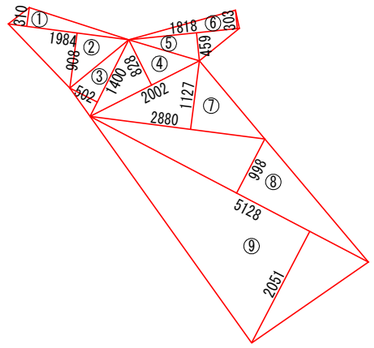
コンクリート充填工構造図 S=1:10



平面図 S=1:100



コンクリート充填工求積図 S=1:30



	算 式	面 積
①	1/2*1.984*0.310	0.308
②	1/2*1.984*0.908	0.901
③	1/2*1.400*0.502	0.351
④	1/2*2.002*0.828	0.829
⑤	1/2*1.818*0.459	0.417
⑥	1/2*1.818*0.303	0.275
⑦	1/2*2.880*1.127	1.623
⑧	1/2*5.128*0.998	2.559
⑨	1/2*5.128*2.051	5.259
合 計		12.522

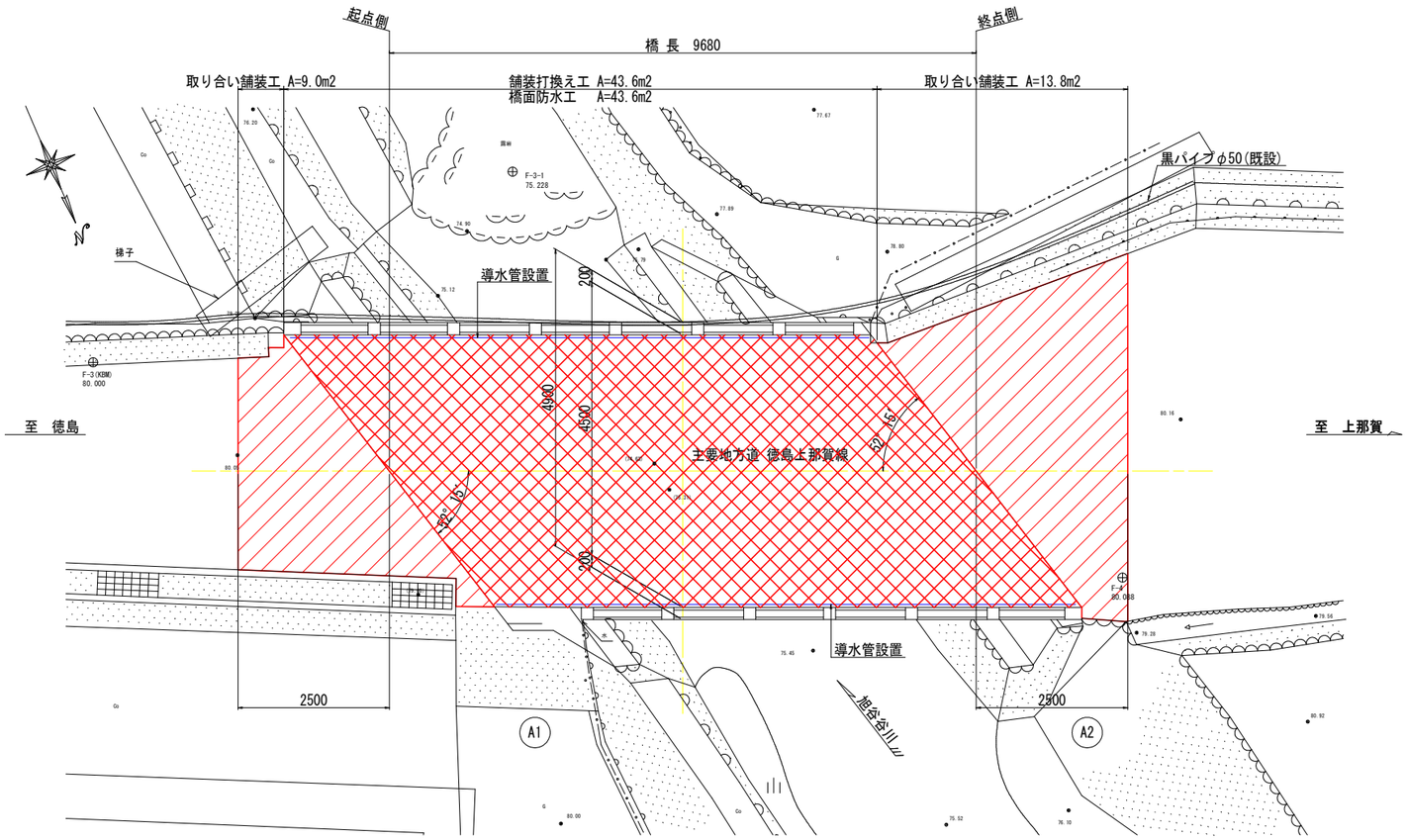
注記)
1. 施工前に調査を実施し，施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 寸法および周辺地形の取り合いについては，現場実測後決定すること。
3. 流動化コンクリート打設時に差し筋処理を施し，後に打設するコンクリートとのずれ防止を図ること。

実施設計図面

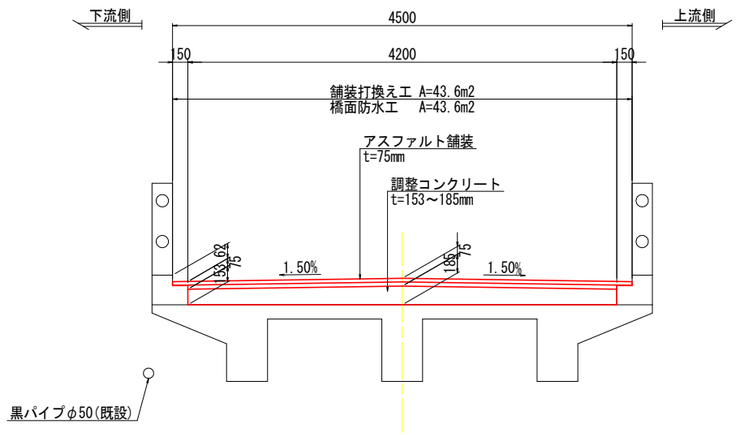
工 事 名	R８徳土 徳島上那賀線（朝日橋） 勝・坂本 橋梁修繕工事（着指）		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本（朝日橋）		
図 面 名	朝日橋 洗掘対策工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	6 ／ 14
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

朝日橋 舗装工詳細図

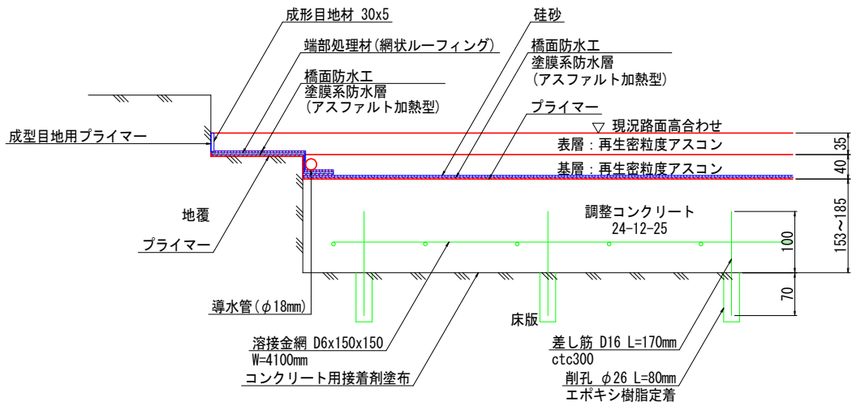
平面図 S=1:50



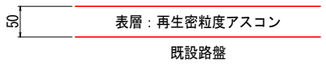
断面図 S=1:30



舗装打換え工詳細図 S=1:5



取り合い舗装構成 S=1:5



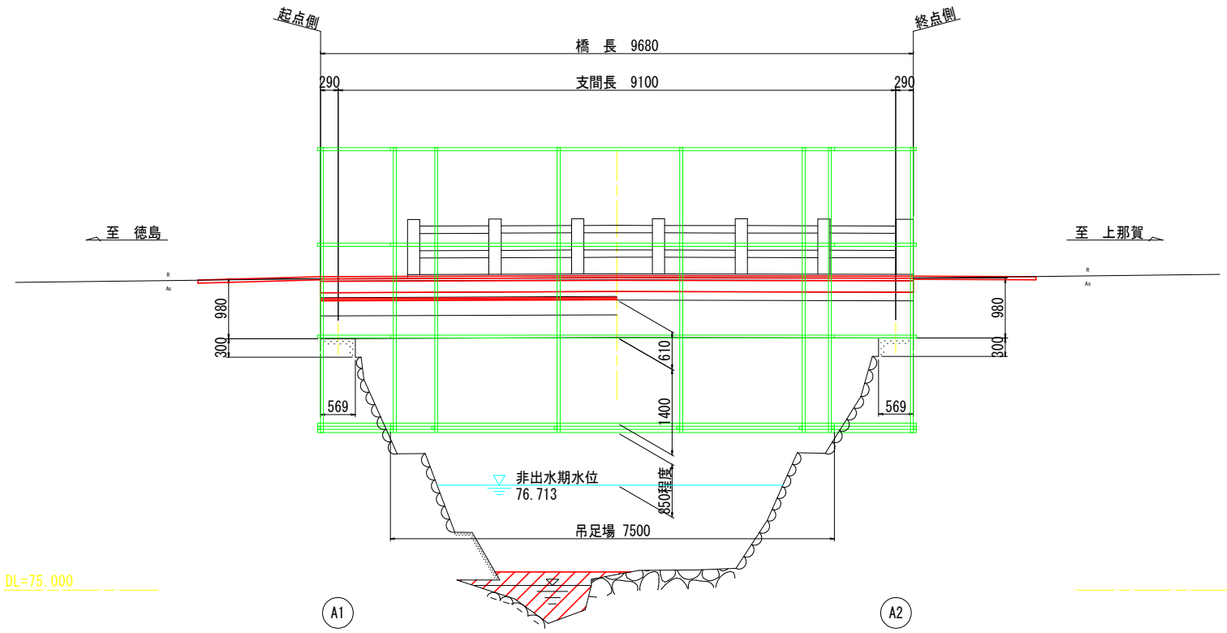
注記)
1. 施工の際は実測寸法や舗装厚等、再度現地検測を行い確認すること。
特に橋台背面の舗装取り壊し，復旧範囲は検測後発注と協議のうえ，適宜変更のこと。

実施設計図面

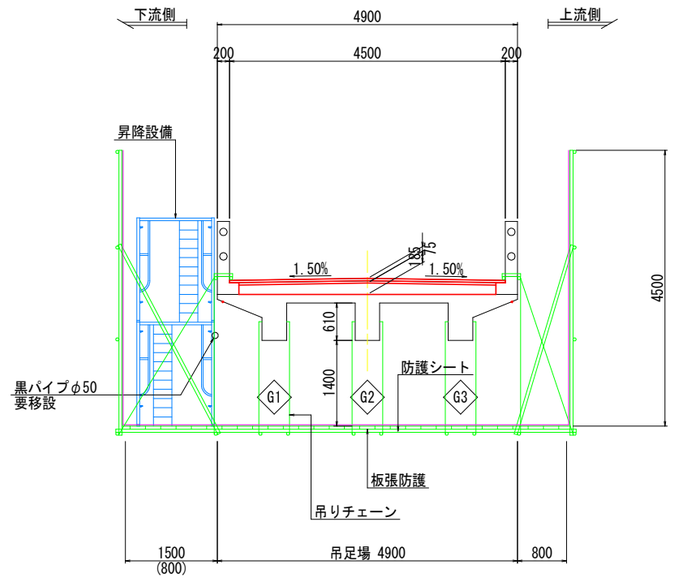
工事名	R8徳土 徳島上那賀線（朝日橋） 勝・坂本 橋梁修繕工事（着指）		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本（朝日橋）		
図面名	朝日橋 舗装工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	7 ／ 14
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

朝日橋 仮設足場設置計画図(参考図) S=1:50

側面図

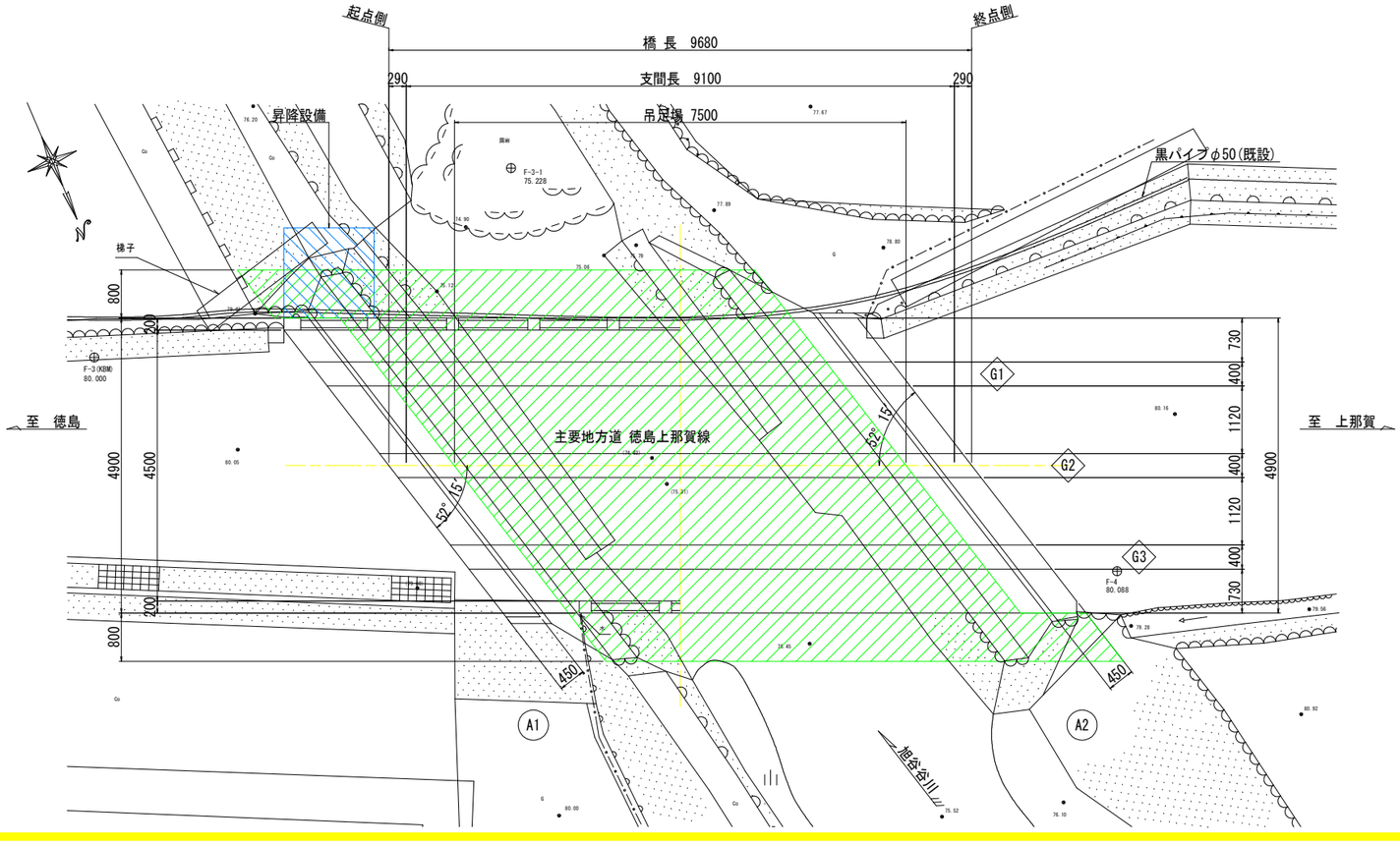


断面図



注記) ( )内数値は標準部の寸法を示す。

平面図



作業フロー

作業準備
⇩
交通規制
⇩
足場設置
⇩
交通開放
⇩
ひび割れ補修工
⇩
断面修復工
⇩
水切り設置工
⇩
交通規制
⇩
足場撤去
⇩
舗装工
⇩
交通開放
⇩
洗掘対策工
⇩
後片付け

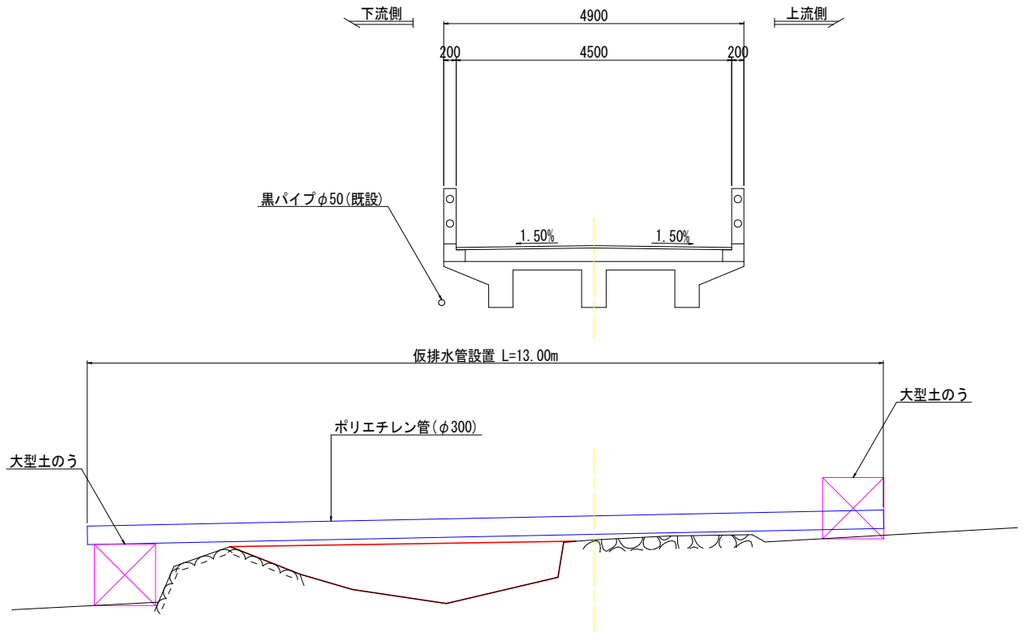
注記)
1. 本図面は参考であり，実際の施工に当たっては，施工業者にて決定のこと。
2. 昇降設備の入り口には，第三者が立ち入りできないように安全対策を施すこと。
3. RC部材に設置する吊りチェーンのアンカー等は，今後の修繕工事に再使用できるよう，材質をステンレスとし残置することも発注者と協議のこと。

参考図

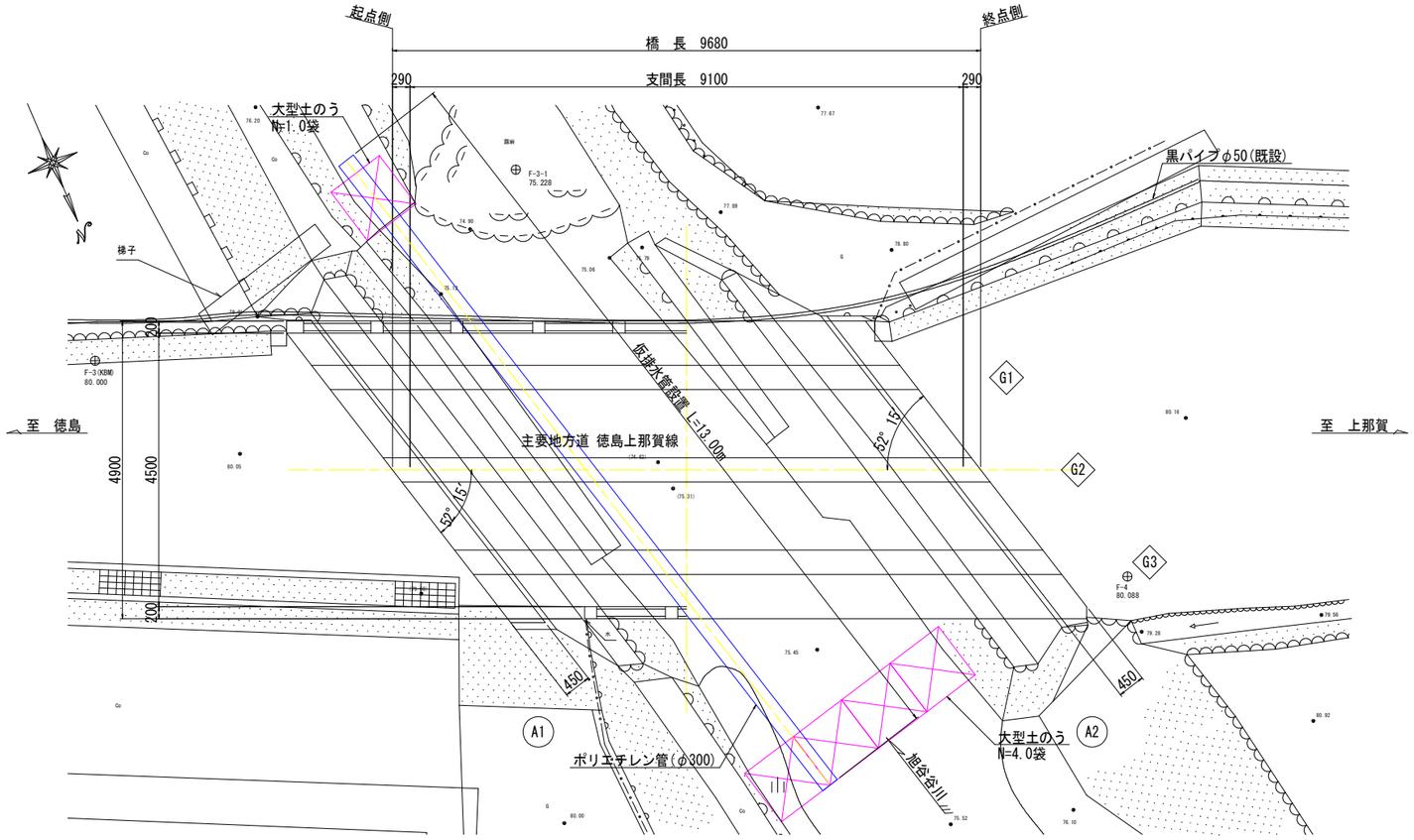
工事名	R8徳土 徳島上那賀線（朝日橋） 勝・坂本 橋梁修繕工事（着指）		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本（朝日橋）		
図面名	朝日橋 仮設足場設置計画図(参考図)		
縮尺	S=1:50	図面番号	8 ／ 14
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

朝日橋 仮設締切計画図(参考図) S=1:50

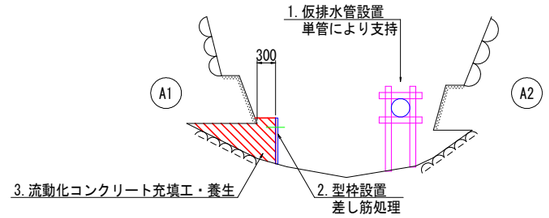
河川縦断図



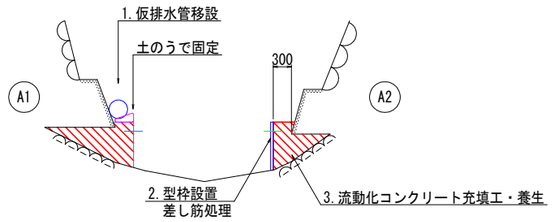
平面図



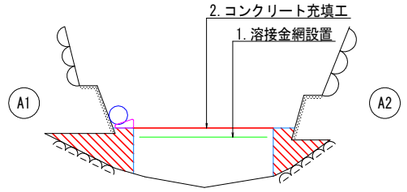
STEP. 1 起点側コンクリート充填



STEP. 2 終点側コンクリート充填



STEP. 3 コンクリート充填工



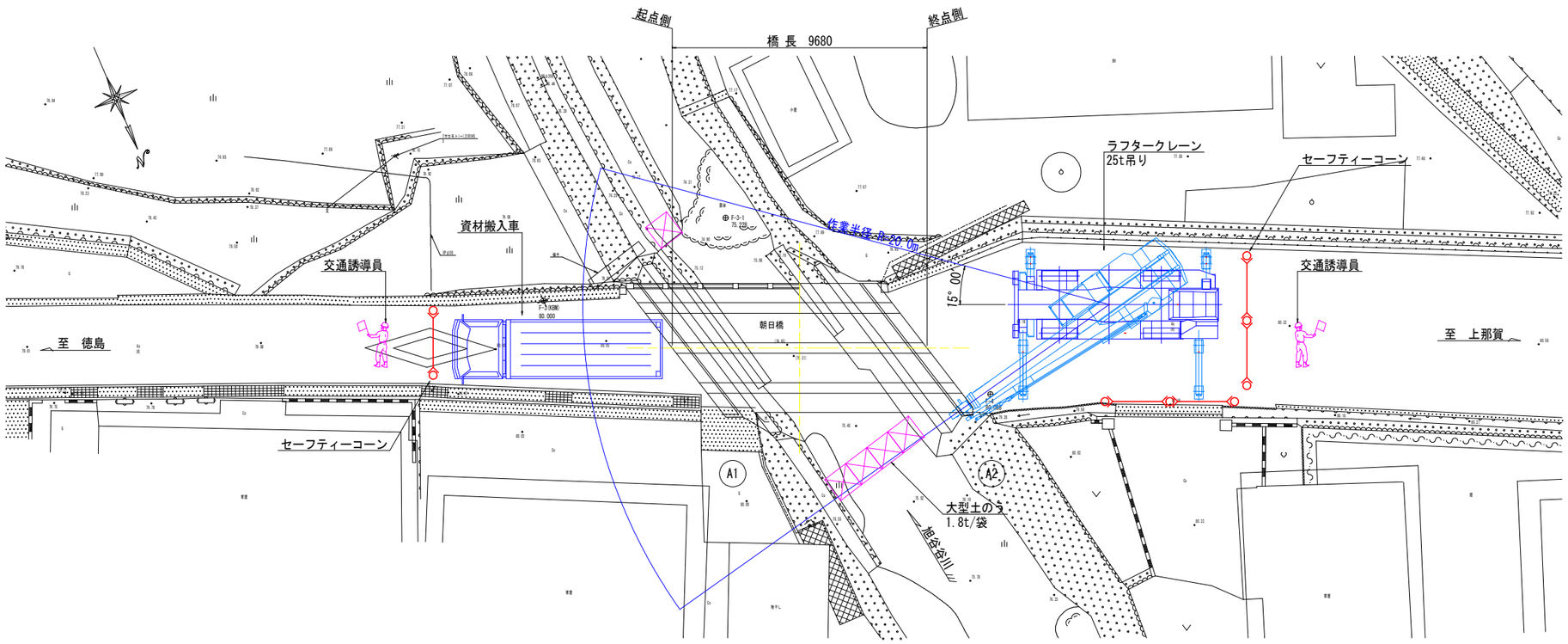
注記)
1. 本図面は参考であり，実際の施工に当たっては，施工業者にて決定のこと。
2. 仮排水管の管径は常時排水のみを想定しているため，降雨等による増水が想定される際は，仮設資材等を河川内から撤去し，作業を中断すること。
3. 仮排水管移設時や，その他必要と判断した際には排水ポンプを併用すること。

参考図

工 事 名	R８徳土 徳島上那賀線（朝日橋） 勝・坂本 橋梁修繕工事（着指）		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本（朝日橋）		
図 面 名	朝日橋 仮説締切計画図(参考図)		
縮 尺	S=1:50	図面番号	9 ／ 14
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

朝日橋 施工要領図(参考図)

平面図 S=1:100



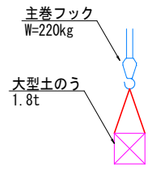
定格総荷重表 (単位：t)

アウトリガ最大張り出し(W=6.6m)				
作業半径(m) ＼ ブーム長さ	9.35m	16.4m	23.45m	30.5m
2.5m	25.00	18.00	12.50	
3.0m	25.00	18.00	12.50	
3.5m	25.00	18.00	12.50	8.00
4.0m	23.50	18.00	12.50	8.00
4.5m	21.50	18.00	12.50	8.00
5.0m	19.60	18.00	12.50	8.00
5.5m	17.80	17.00	12.50	8.00
6.0m	16.30	16.00	12.50	8.00
6.5m	15.10	15.00	12.25	8.00
7.0m		14.00	11.50	8.00
8.0m		11.40	10.20	8.00
9.0m		9.30	9.00	8.00
10.0m		7.80	7.60	7.15
11.0m		6.50	6.65	6.40
12.0m		5.55	5.80	5.60
13.0m		4.75	5.00	4.90
13.5m		4.45	4.65	4.60
14.0m			4.35	4.40
15.0m			3.85	3.90
16.0m			3.40	3.45
17.0m			3.00	3.05
18.0m			2.65	2.70
19.0m			2.35	2.40
20.0m			2.10	2.15
20.5m			2.00	2.05
21.0m				1.95
A(°)	0～84			

TADANO GR-250Nカタログ参照
(株)多田野鉄工所

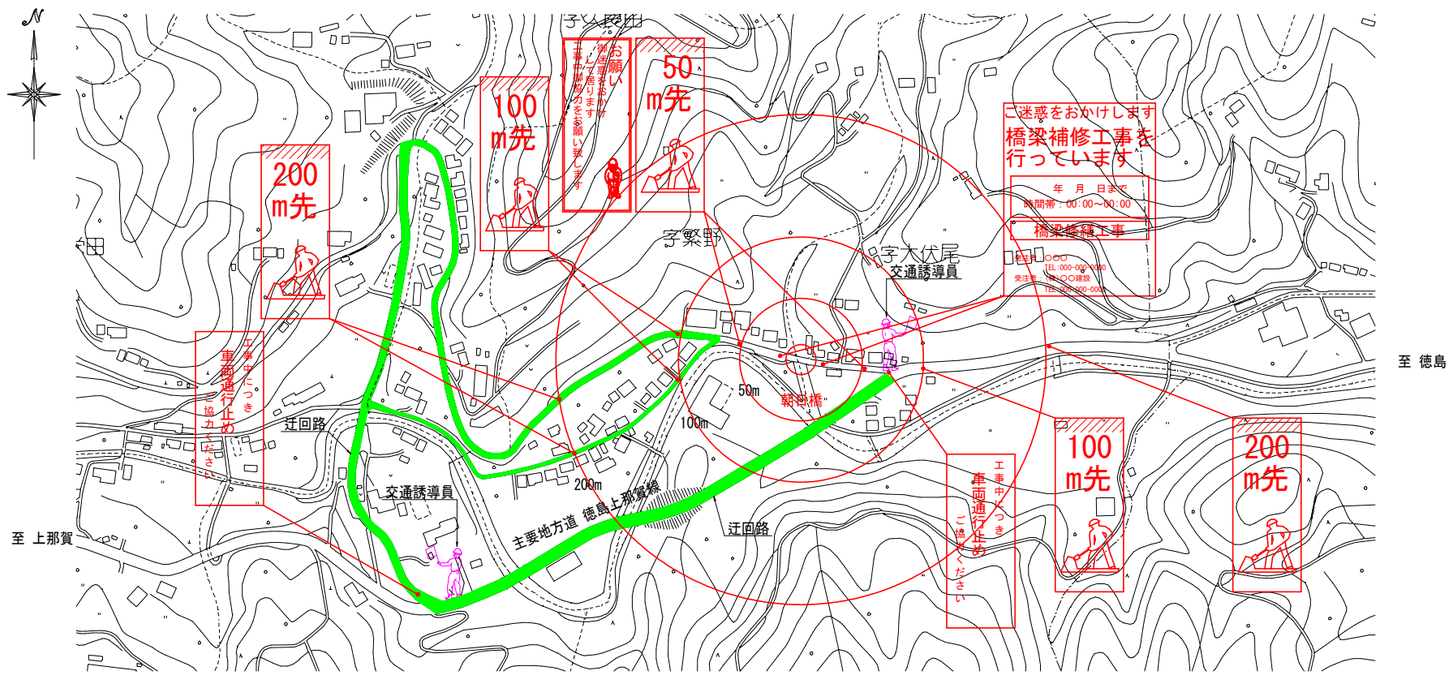
フック質量

フック呼称	フック質量
主巻	220kg
補巻	60kg



■吊り荷重
1800kg(大型土のう) + 220kg(種巻きフック)
= 2020kg → 2.1t

保安施設配置図(参考図) S=1:2500



保安施設一覧表 (参考)

記号	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
様式略号	ご迷惑をおかけします 橋梁補修工事を行っています 年 月 日まで 時間帯：00:00～00:00 橋梁修繕工事 発注者：○○○ TEL:000-000-0000 受注者：(株)○○建設 TEL:000-000-0000	お願い 御迷惑をおかけして居ります 工事中御協力をお願い致します	工事中につき 車両通行止め ご協力ください	50 m先	100 m先	200 m先
設置枚数	2枚	2枚	2枚	2枚	3枚	3枚

記号	通行規制用安全施設		通行規制予告看板
様式略号		電光注意標識	御通行中の皆様へ 通行規制のお知らせ 通行規制場所：○○○橋 通行規制日時：下記を予定 月・日 / 通行規制時間 00月 00日 00:00～00:00 00月 00日 00:00～00:00 00月 00日 00:00～00:00 業務名：○○工事 発注者：○○○ 受注者：(株)○○建設
設置枚数	適宜	適宜	

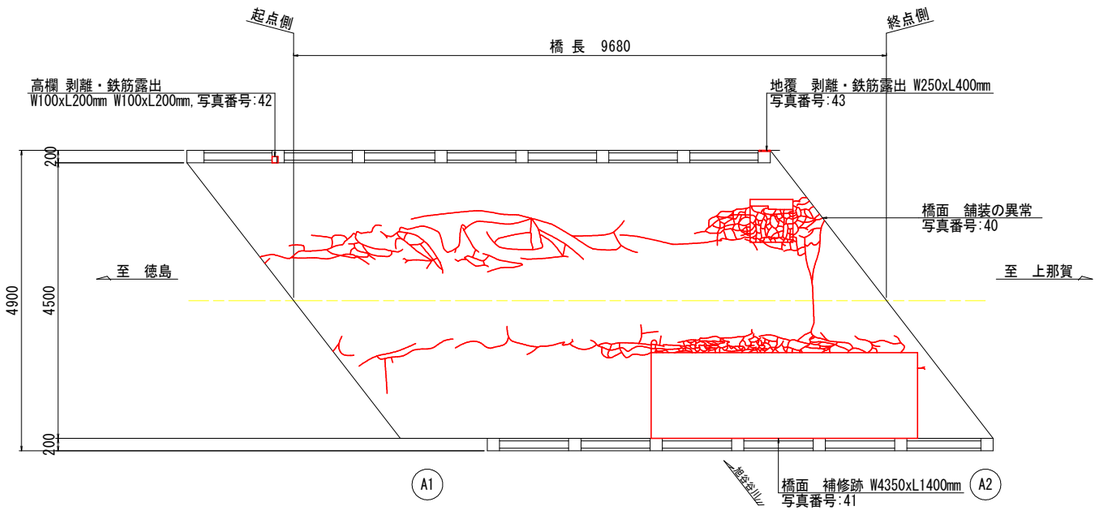
注記)
1. 本図面は参考図のため，工事着手に際しては施工者にて検討のこと。
2. 施工時は迂回路を確保しての，車両通行止め制限下での施工を前提としている。

参考図

工事名	R8徳土 徳島上那賀線(朝日橋) 勝・坂本 橋梁修繕工事(着指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本(朝日橋)		
図面名	朝日橋 施工要領図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	10 ／ 14
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

朝日橋 損傷調査図(1/2) S=1:50

平面図(橋面)

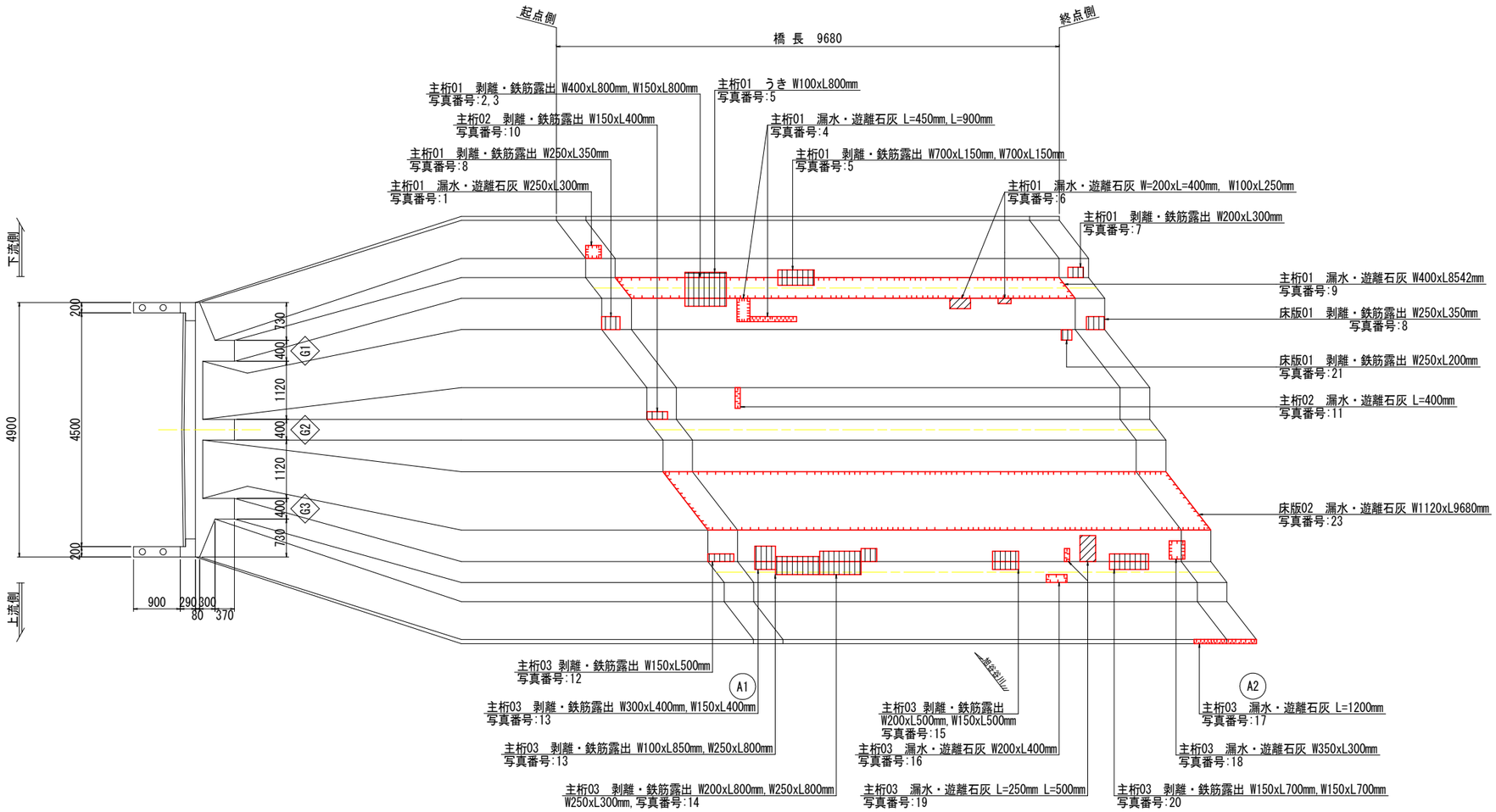


損傷凡例

記 号	損傷名称
	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滞水
	その他

断面図

平面図(下面)



参考図

工 事 名	R8徳土 徳島上那賀線（朝日橋） 勝・坂本 橋梁修繕工事（着指）		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本（朝日橋）		
図 面 名	朝日橋 損傷調査図(1/2)		
縮 尺	S=1:50	図面番号	11 ／ 14
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

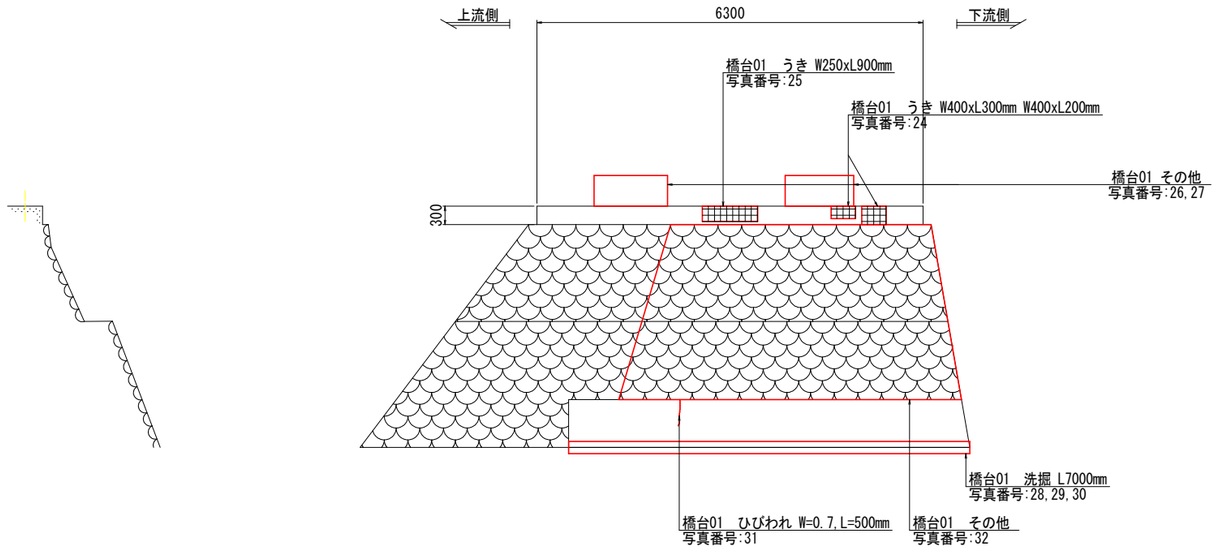
朝日橋 損傷調査図(2/2) S=1:50

A1橋台

上流側側面図

正面図

下流側側面図



損傷凡例

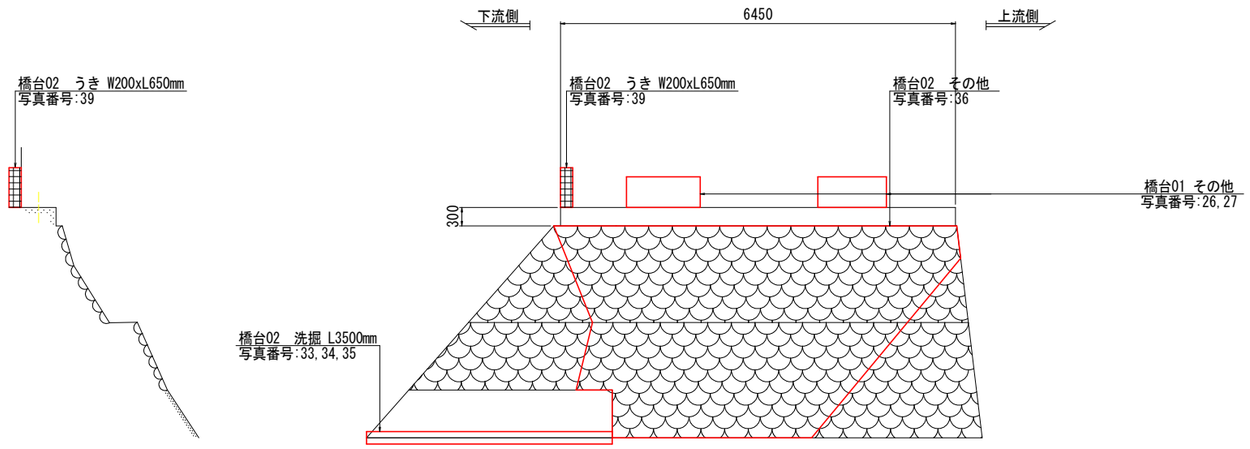
記　号	損傷名称
	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滞水
	その他

A2橋台

下流側側面図

正面図

上流側側面図



参考図

工 事 名	R８徳土　徳島上那賀線（朝日橋） 勝・坂本　橋梁修繕工事（着指）		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本（朝日橋）		
図 面 名	朝日橋 損傷調査図(2/2)		
縮　尺	S=1:50	図面番号	12 ／ 14
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

朝日橋 測量図(1/2)　S=1:100

平面図

座標一覧表　(任意座標)

点　名	X座標	Y座標	Z座標
F-3(KBM)	2000.000	2000.000	80.000
F-4	2009.973	1985.803	80.088
F-3-1	1999.845	1992.400	75.228
NO.0	2005.636	1991.443	80.105

参考図

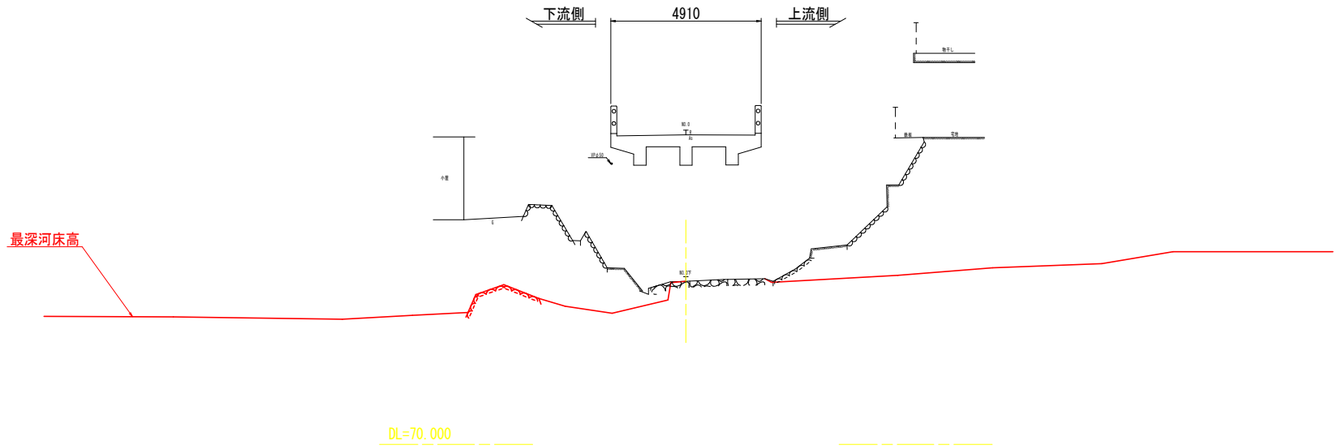
工 事 名	R８徳土　徳島上那賀線（朝日橋） 勝・坂本　橋梁修繕工事（着指）		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本（朝日橋）		
図 面 名	朝日橋 現橋測量図(1/2)		
縮　尺	S=1:100	図面番号	13 ／ 14
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

朝日橋 測量図(2/2)　S=1:100

断面図

A-A' 断面

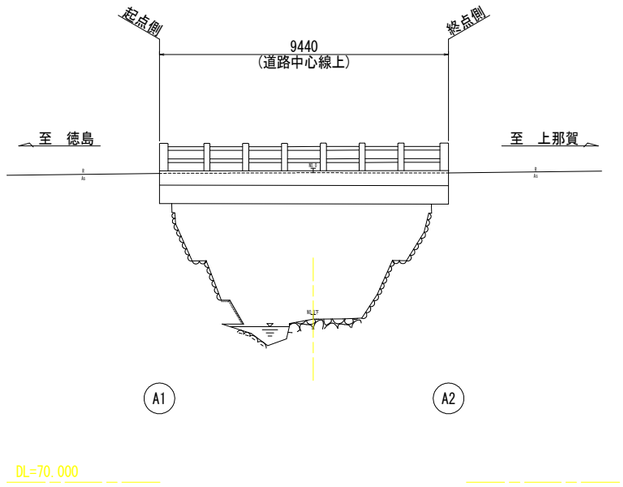
GH=80.105
FH=



側面図

B-B' 断面

GH=80.105
FH=



参考図

工 事 名	Ｒ８徳土　徳島上那賀線（朝日橋） 勝・坂本　橋梁修繕工事（着指）		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡勝浦町坂本（朝日橋）		
図 面 名	朝日橋 現橋測量図(2/2)		
縮　尺	S=1:100	図面番号	14 ／ 14
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所		